

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

『20歳になりたての若者トラブル』

国民生活センターからも注意が呼び掛けられています。20歳になったばかりの若者からの相談件数が、未成年者よりも増えていきます。契約金額も高額で、未成年者のトラブルではあまり見られない「マルチ取引」や「エステ」などの相談が多く寄せられています。

昨今では、SNSなども普及し、SNSで知り合った人から「儲け話」を持ちかけられたり、高額な契約をするために借金をする事例も少なくありません。社会経験の少ない若者を狙う悪質な業者もいるので注意が必要です。

成人年齢が18歳に

2022年から成人年齢



が18歳に引き下げられ、両親の許可がなくても高額な買物やローンを組むことができようになる予定です。法的には「大人」ということになり、18歳になりたての成人は社会経験も少なく、悪質商法や多重債務のトラブルに陥らないとも限りません。今後は、若者にも「消費者トラブル」に関心を持ってもらう必要があります。

困ったら一人で悩まず、消費生活センターに相談しましょう。

問 市民課消費生活センター 内線2531

平戸とオランダ - Hiradutch - vol.9

『外国で快適に生活するためには』

10月中旬に、平戸市・ノールトワイク市姉妹都市交流の一環として、オランダから高校生11人が平戸にきました。日本人の同級生とペアになって、ホームステイをしながら市内3つの高校で学校プログラムを受けたり、さまざまな日本文化を体験しました。そこでカルチャーシヨックを受けるオランダの高校生の顔を見ると、自分が出ました。

まず、日本食が想像していたものと全く違っていました。海外では、日本食はとも美味しく健康的というイメージですが、実際はお好み焼き、カレー、パスタ、唐揚げやコロッケなどの揚げ物のメ



国際交流員  
ポエトボニー  
(オランダ王国出身)

ニューが非常に多いことが分かりました。味は期待通り美味しく、その時は6キロ太って帰りました。その他にも、部屋とトイレのスリッパが別、日本の女性は電話で話すときに声の高さと速さを上げる、お風呂は朝ではなくて夜に入る、財布がとても大きいことなどに驚きました。

しかし、日本に住めばそれが当たり前になりました。現在私は、ベッドではなく布団に寝てシャワーは朝ではなく夜に浴びます。財布は日本のお札が入るように大きな物を買いました。自分の性格と生活に合ったバランスをとることが、外国でストレスが無く生活ができるポイントだと思いますね。

問 文化交流課交流推進班 内線2278

『平戸よかよか体操』オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！



『津吉まちづくり スマイル46』

前津吉地区では、まちづくり運営協議会で「体操をしてみないか」との声が上がったことをきっかけに、平成29年11月から通いの場を始めました。参加者は60代後半から80代で、最高齢は89歳の女性です。会の名前は、46番目に立ち上がった通いの場であることと「みんな笑顔で集まりたい」という思いから名づけました。

地元スーパーと協力して、買い物支援も行っており、開始前に注文を受け付け、終了までに品物が届くようにしています。通いの場が、健康づくりや参加者の安否確認だけでなく、買い物対策などの相乗効果も表れています。

「みんないきいき元気に」  
高齢者の通いの場訪問  
VOL.44

平戸市では、高齢者がいつでも元気で行けるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) 内線2593

Interview

津吉まちづくり  
スマイル46



代表  
まつもと やえこ  
松元 ヤエ子さん  
(前津吉町)

現在、会のメンバーは18人前後で、近所で声を掛け合い、一緒に通うなど仲良く活動しています。体操を休むときは近所のメンバーに連絡をするようにしており、連絡がなかった時は「連絡なかったけど、大丈夫だろうか」と自宅を訪ねるなど、地域での見守りにつながっています。

みんなで毎週集まり、元気な姿を確認しあってワイワイ言いながら体操をすることはとても良いことなので、今後も声をかけ続けながら、楽しさや喜びを味わってもらえるような会にしていきたいと思っています。

活動日/毎週火曜  
午後1時30分～3時  
活動場所/前津吉多目的集会施設  
開催地区/前津吉地区  
代表/松元 ヤエ子

